

# 絶縁抵抗測定

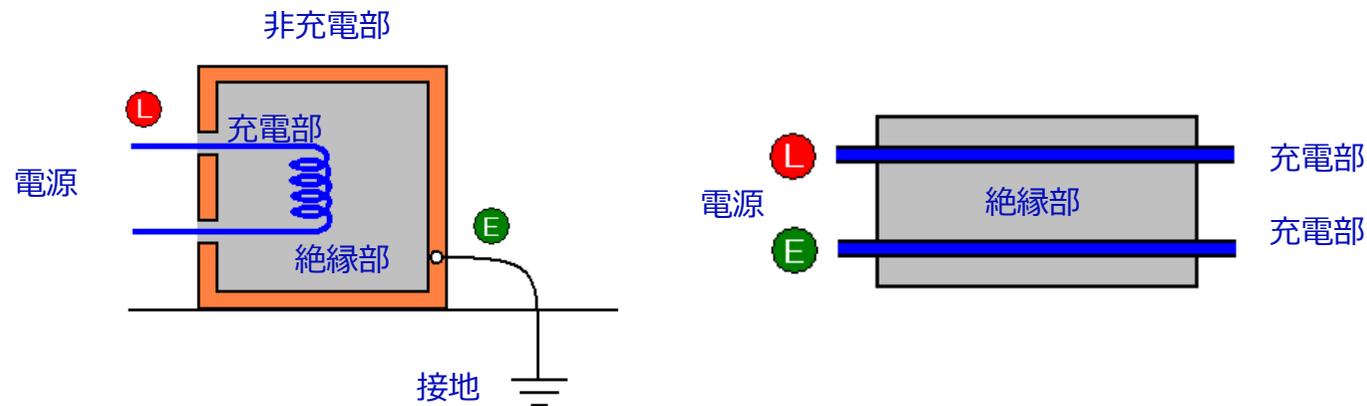
## 絶縁計測の目的

電気機器・部品および電気施設等の安全のための絶縁抵抗を測定するため

1. 充電部と非充電部間の絶縁 → 絶縁破壊が起こると地絡・感電の恐れ
2. 二つ以上の充電部間の絶縁 → 絶縁破壊が起こると短絡の恐れ



絶縁抵抗値は高ければ高いほど効果大きい



# 絶縁抵抗測定

絶縁抵抗計の定格測定電圧と有効範囲および使用例

定格測定電圧 (V)	有効最大目盛値 (MΩ)	有効測定範囲 (MΩ)	使用例	
			一般電気機器	電気設備・電路
25	20	0.02~10	安全電圧での絶縁測定	-
50	20	0.1~50	電話回線用機器の絶縁測定	-
125	20	0.1~50	制御機器の絶縁測定	100V級以下の低圧電路及び機器等の維持管理
250	50	0.1~50	制御機器の絶縁測定	200V級以下の低圧電路及び機器等の維持管理
500	100	0.1~50	300V以下の回路、機器の絶縁測定	400V級以下の低圧電路及び機器等の維持管理 100V、200V、400V級の竣工時の絶縁測定
500	1000	1~500	300V以下の回路、機器の絶縁測定	
1000	2000	2~1000	300Vを超える回路、機器の絶縁測定	高圧ケーブル、高電圧電気機器、高電圧を使用する通信機器の絶縁測定